

# 第39回 日本神経治療学会学術集会

## メディカルスタッフプログラム

参加費5000円

(メディカルスタッフ)

### ●シンポジウム

#### 1. 認知症の地域包括ケア

座長 栗田 主一 (東京都健康長寿医療センター)  
新堂 晃大 (三重大学医学部附属病院)

- (1) 認知症の地域包括ケア；行政との連携  
中西 亜紀 (大阪市福祉局)
- (2) 認知症カフェについて  
武地 一 (藤田医科大学病院)
- (3) チームオレンジ  
篠原 真咲 (三重県立看護大学)
- (4) アウトリーチによる認知症の早期診断の取り組み  
川北 澄枝 (三重大学医学部附属病院)
- (5) 認知症認定看護師の役割と今後の展望  
後藤 裕子 (公益社団法人日本看護協会)

#### 2. 老年神経疾患の転倒・転落～転ばぬ先の杖を考える

座長 饗場 郁子 (国立病院機構東名古屋病院)  
内藤 寛 (伊勢赤十字病院)

- (1) 老年症候群としての転倒のエビデンス  
楽木 宏実 (大阪大学)
- (2) 病院・高齢者施設における転倒リスク評価  
鈴木 みずえ (浜松医科大学)
- (3) 高齢神経疾患の転倒の特徴  
饗場 郁子 (国立病院機構東名古屋病院)
- (4) 高齢神経疾患患者に対する転倒予防のリハビリテーション  
松田 直美 (国立病院機構東名古屋病院)
- (5) 高齢神経疾患患者に対する転倒予防のための栄養介入  
高木 咲穂子 (国立病院機構東名古屋病院)

#### 3. 神経疾患のリハビリテーション最前線

座長 安保 雅博 (東京慈恵会医科大学附属病院)  
前島 伸一郎 (金城大学)

- (1) 神経疾患における嚥下障害のマネジメント  
百崎 良 (三重大学医学部附属病院)
- (2) 非侵襲的脳刺激を使用したニューロリハビリテーション  
眞野 智生 (奈良県立医科大学)
- (3) 神経疾患とボツリヌス療法  
田村 麻子 (三重大学医学部)
- (4) ロボットリハビリテーション治療最前線  
越智 光宏 (産業医科大学)
- (5) リハ科医からみた高次脳機能障害の最新治療  
大沢 愛子 (国立長寿医療研究センター)

# 転ばぬ先、

## 神経疾患治療の 最前線

2021年10月28日(木)▶30日(土)

三重県総合文化センター

会長: 富本秀和 (三重大学)

### ●レクチャー

#### 1. 脳神経内科医はハンマーで何を診ているのか？

座長 谷口 彰 (三重大学医学部附属病院)  
演者 安藤 哲朗 (亀田総合病院)

#### 2. パーキンソン病 (PD) ナースに期待される役割

座長 武田 篤 (国立病院機構仙台西多賀病院)  
演者 山本 澄子 (福岡大学病院)  
藤岡 伸助 (福岡大学医学部)

#### 3. One teamで支える神経難病

座長 佐々木 良元 (桑名市総合医療センター)  
演者 荻野 美恵子 (国際医療福祉大学)

#### 4. やさしい高次脳機能の診かた

座長 河村 満 (奥沢病院)  
演者 永井 知代子 (帝京平成大学)

参加登録受付中

